

# 令和8年度 学校での与薬・坐薬の扱いについて

北海道帯広養護学校 保健室


## I 与薬（内服薬・外用薬）について

### (1) 学校での与薬について

児童生徒の体調を整えたり、健康の保持を目的として、保護者からの依頼があった場合、教職員が保護者に代わって与薬を行います。

学校でお預かりできる薬は、原則として治療のために医師から処方された薬とします。これは、医師の指示どおり、正確かつ確実に与薬を行うためです。

### (2) 与薬の際の提出書類等

書類等	備考
①様式5 与薬の依頼について (寄宿舍 様式5/医ケア 様式5-1)	保護者が記入します。 *初日のみ提出していただきます。 *薬の量だけ変わった場合は、「その他」の欄に変更事項を書き加えるか、新たに提出していただきます。
②薬剤情報書	薬局からもらう薬の説明書。 *初日のみ提出していただきます。 *医療的ケアの必要な児童生徒は、定期受診毎に(薬内容の変更に関わらず)提出のご協力をお願いします。
③内服薬(1回分のみ) 外用薬(毎日持ち帰り) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px auto;">医師から処方された薬のみ</div>  <div style="border-left: 1px solid black; border-right: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">塗り薬については、次のものも持参してください 1) 塗る時用の綿棒・脱脂綿・手袋 2) 綿棒等を捨てる袋</div>	薬の袋やケースに氏名を書き、さらにチャック式のビニール袋に入れてください。  <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p><b>内服薬の袋</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px;">氏名</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 100px;">○月△日 昼食後</div> </div> <div style="text-align: center;"> <p><b>シロップ</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 50px;">1回分のみ</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 50px;">印をつける</div>  </div> </div> <div style="text-align: center; margin-top: 20px;"> <p><b>外用薬の容器</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px; margin: 0 auto;">氏名</div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; width: 50px; height: 50px; display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin: 5px auto;">氏名</div> <p>チャック式のビニール袋</p> </div>

### (3) 留意事項

ア 内服薬は1回分のみ持たせてください。服薬後の殻は、ご家庭に返却します。

イ 外用薬は毎日持ち帰りになります。

ウ 「様式5 与薬の依頼について」に記入もれや、曖昧な点があった場合は、御家庭に電話等で確認させていただくことがあります。確認が取れない場合は、与薬を行えないことがあります。

エ 登下校の際に事故のないように、安全な方法で持参させてください。

## 2 坐薬・口腔用液について

### (1) 学校での坐薬・口腔用液使用について

発作が長く続いたり、重積したことにより、主治医からの指示のもと、保護者の依頼を受けた上で、医師の指示書に基づいて、緊急時の処置として坐薬・口腔用液の使用を行います。

\*学校で預かる坐薬・口腔用液は、抗てんかん薬（解熱剤は含まない）で、次の場合のみです。

- ①主治医の指示書を提出していること。
- ②学校でも緊急の際に使用した方が良く、主治医の指示書において示されていること。
- ③家庭でも行われている日常的な行為であり、安全であることが確認されていること。
- ④保護者が緊急時の処置として坐薬の使用を希望し、同意書を提出していること。

上記①～④にあてはまる場合、状況を判断した上で預かります。

### (2) 坐薬を預かる際の必要書類等

書類等	備考
①様式1 主治医指示書（緊急時の坐薬・口腔用液使用について） ※内容が網羅されていれば、病院の様式でもかまいません。	<u>医師</u> が記入します。 *最初に提出していただきます。 *坐薬・口腔用液の種類や量が変わった場合は、再度提出が必要です
②様式2 同意書（坐薬・口腔用液使用について）	<u>保護者</u> が記入します。 *最初に提出していただきます。 *年度が変わるごとに、確認のため提出していただきます。 *坐薬・口腔用液の種類や量が変わった場合は、再度提出が必要です。
③様式3 発作対応書（けいれんの緊急時の対応及び配慮事項について） ※内容が網羅されていれば、病院の様式でもかまいません。	<u>保護者</u> が主治医からの指示を記入し、 <u>主治医の署名</u> が必要です。
④坐薬・口腔用液	<u>抗てんかん薬のみ</u> です。

### (3) 留意事項

ア 坐薬・口腔用液を使用する場合は、電話で保護者に確認をとってから使用することを原則としますので、保護者は連絡が取りやすい体制を整えておいてください。

イ 夏・冬・春休み(終業日)に、児童生徒を通して坐薬を保護者にお返しします。始業日に、持参してください。お子さんを通して返却・持参で不都合がある場合は、指導グループ担当までお知らせください。坐薬の消費期限などを確認し、必要に応じて交換してください。

口腔用液については、運搬が難しいため、返却方法について、保護者に相談します。

ウ 指示書等の内容が不明確な場合は、保護者と十分に確認する場を設定するとともに、必要に応じて保護者の同意を得て、医療機関と連絡を取らせていただくことがあります。

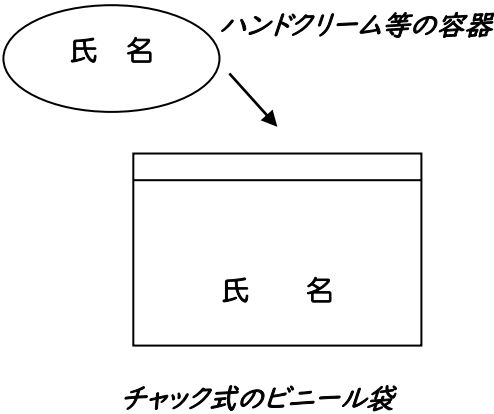
エ 坐薬・口腔用液使用後は、必ず医療機関での受診をお願いします。

### 3 医薬部外品について

#### (1) 学校での医薬部外品の使用について

医薬部外品（ハンドクリーム、リップクリーム、日焼け止めクリーム）は、保護者の届け出に基づいて預かります。それ以外の医薬部外品は、原則としてお預かりできません。

#### (2) 医薬部外品を預かる際の必要書類等

書類等	備考
①様式6 医薬部外品使用届出書	保護者が記入します。 *初日のみ提出していただきます。
②医薬部外品（毎日持ち帰り）	<ul style="list-style-type: none"><li>・原則として、ハンドクリームとリップクリーム、日焼け止めクリームのみです。</li><li>・容器に氏名を書き、チャック式のビニール袋に入れます。</li></ul>  <p>氏名</p> <p>ハンドクリーム等の容器</p> <p>氏名</p> <p>チャック式のビニール袋</p>

外用薬と医薬部外品については、毎日持ち帰りとなりますのでご注意ください。  
登下校の際に事故のないように、安全な方法で持ち帰りをお願いします。

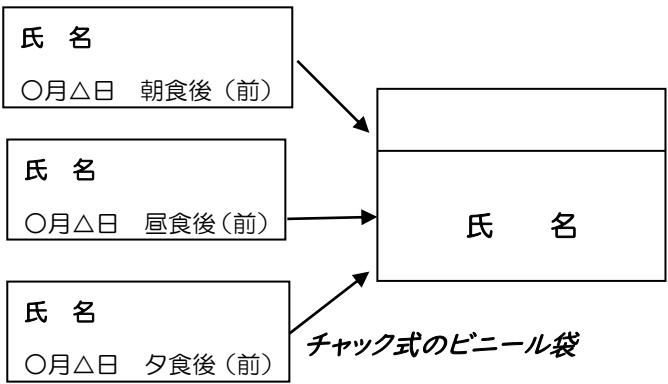
## 4 災害用常用薬の備蓄について

### (1) 学校での災害用常用薬の備蓄についてのおさえ

災害時に、児童生徒の体調を整えたり、健康の保持を目的として、保護者からの依頼があった場合、教職員が保護者に代わって与薬を行うため、薬を一日分預かります。

学校でお預かりできる薬は、原則として治療のために医師から処方された常温保管ができる内服薬とします。

### (2) 与薬の際の必要書類等

書類等	備考
①様式7 与薬の依頼について (寄宿舍 様式5/医ケア 様式7-1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が記入します。</li> <li>・原本は保健室で保管します。</li> </ul>
②薬剤情報書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬局からもらう薬の情報書の<u>コピー</u>を提出していただきます。(情報書は薬と共に保管し、返却致しませんので、コピーの提出をお願いします。)</li> <li>・コピーは保健室で保管します。</li> </ul>
③内服薬(1日分)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・薬の袋やケースに氏名を書き、さらにチャック式のビニール袋に入れます。</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>薬の袋</b></p>  <p style="text-align: center;">氏名 ○月△日 朝食後(前)</p> <p style="text-align: center;">氏名 ○月△日 昼食後(前)</p> <p style="text-align: center;">氏名 ○月△日 夕食後(前)</p> <p style="text-align: center;">氏名</p> <p style="text-align: center;">チャック式のビニール袋</p>

### (3) 留意事項

ア 内服薬を1日分準備してください。

イ てんかん、心臓病、腎臓病、医ケアの方は、提出に御協力ください。

ウ 夏・冬・春休み(終業日)に、児童生徒を通してお薬を保護者にお返しします。始業日に、持参してください。お子さんを通して返却・持参で不都合がある場合は、指導グループ担当までお知らせください。お薬の消費期限などを確認し、必要に応じて交換してください。

エ 曖昧な点があった場合は、与薬を行えないことがあります。与薬に変更が合った場合は、随時交換してください。